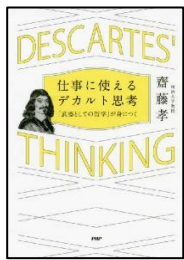


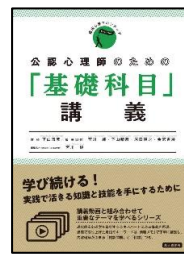


6月新着本案内

2020年6月号
愛知みずほ大学
愛知みずほ短期大学



「仕事に使えるデカルト思考」齋藤孝著
「速断と偏見を避けて、明晰に判断する」「大きな問題は小さく分けて考える」「失敗しても全否定しない」など、デカルトの言葉をヒントに思考の技術を学びましょう。(135.23/Sa25)



「公認心理師のための「基礎科目」講義」宮川純ほか編著
公認心理師としての「下地」を学ぶ上で最適な1冊です。「臨床心理フロンティア」シリーズは、他も受入済です。(146.89/Sh55)



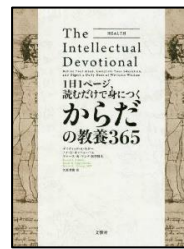
「電話対応&敬語・話し方のビジネスマナー」尾形圭子監修
オールカラーのかわいいイラストで解説されています。持ち運びに便利なB6サイズです。インターンシップのお供に！(336.49/023)



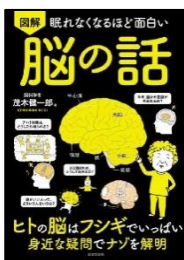
「なぜ僕らは働くのか」池上彰監修
仕事・お金・幸せ・AI・働きがい…働くうえで考えるべきテーマをマンガと図解で伝えてくれます。これから社会へ出る若者が、明るい希望をもてます。(366/イ)



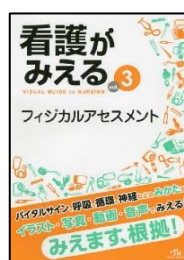
「日本と世界の学力格差」川口俊明編著
学力格差の実態を統計を用いて明らかにしています。他に「世界のしんどい学校」「学力格差に向き合う学校」などシリーズはすべて受入済です。(372/シ/1)



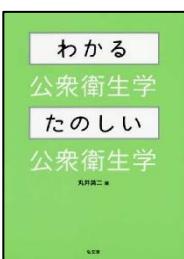
「1日1ページ、読むだけで身につくからだの教養365」デイヴィッド・S・キターほか著
毎日5分、1ページ読むだけです。1年後には健康の常識が身についています。実用的で面白い知識が満載です。(490.4/キ)



「図解 眠れなくなるほど面白い脳の話」茂木健一郎著
脳の雑学教養本です。地頭をよくする方法、やる気をだす方法、一目ぼれの原理など楽しく読める話ばかりです。(491.37/モ)



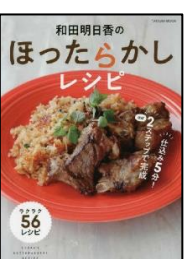
「フィジカルアセスメント(看護がみえるvol.3)」
豊富な写真やイラストによる解説で、分かりやすいです。コツやポイント、注意点などのコメントが載っているので、実習などに役立ちます。(492.91/カ/3)



「わかる公衆衛生学・たのしい公衆衛生学」丸井英二編
私たちは自分一人だけ病気を逃れ、健康でいることはできません。みんなの健康のつくり方・守り方を考えます。(498/Ma54)



「健康になる食べ物と栄養素の教科書」藤原大英著
約100種類の食品と60種類を超える栄養素が掲載されています。健康効果がひと目で分かります。(498.58/フ)



「和田明日香のほったらかしレシピ」和田明日香著
自分で行う調理は「タレにつける」「材料を切って調味料をまぶす」などシンプルな工程だけ！ほったらかしで美味しい！(596/ワ)



「おべんとうのおかず大事典」
365日毎日使えるスピードアイデアおかずが載っています。基本の作り方から食材別、主食別、主菜・副菜、技ありおかずまで…盛りだくさんの内容です。(596.4/オ)



「人とペットの心理学」濱野佐代子編著
現代、ペットは家族の一員でもあります。人がペット(コンパニオンアニマル)との関係から心理的・身体的・社会的にどのような恩恵を受けているかを解説しています。(645.9/H25)



「もしものせかい」ヨシタケシンスケ著
人気絵本作家ヨシタケシンスケの最新作です。大事なものを突然失ったとき、どうしますか？心にあいた穴をどうやって埋めたらいいですか？…優しい物語です。(726.6/ヨ)



「今より強く!を目指して」日本陸上競技連盟医事委員会編著
スポーツ栄養学の視点から切り込んだ、アスリートの身体づくりを助ける本です。ケガや病気を栄養面から考えます。(780.19/ニ)



「「おかしな英語」で学ぶ生きた英文法」唐澤一友、福田一貴著
駅や観光地、店舗…何かおかしいぞ、その英語！看板や掲示の「文法ミス」を探して実践的に英語が勉強できます。(835/Ka62)

学校が休校の期間も新しい本がたくさん入りました。ぜひ、読んでください！！